

凡例

- 本書は一九七七年刊『日本ルネッサンスの群像』（白川書院）、一九七八年刊行『住民運動の原像』（共著、JCA出版）を再構成し、補足を加え刊行するものです。
- 文中に、今日の観点からは不適切と見なされる表現が含まれますが、発表当時の時代背景や歴史的価値を鑑み、原典を尊重しました。但し、一部の表現につきましては、編集部において表現を訂正しました。
- 本文には適時ふりがなを補うことで、オリジナルを尊重しました。また、より広い時代把握のために元号表記には西暦を補いました。

（社会評論社編集部）

大正アウトロー奇譚／目次

1 添田啞蟬坊 民衆の怨歌師…………… 7

2 獏与太平 夢を食い続けた男…………… 33

3 大泉黒石 混血の戯作者…………… 59

4 武林無想庵 女と文学のコスモポリタン…………… 83

5 宮嶋資夫 アナの労働者作家…………… 107

6 梅原北明 ポルノ出版の王者…………… 133

7 岡本良知 反俗の南蛮学者…………… 161

8 逸見直造 浪華のリバタリアン…………… 185

9 和田栄吉 正進会の暴れん坊…………… 277